

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

データから、新たな価値を。

② 中長期の経営戦略

1. 全社戦略

アナリティクスコンサルティング事業を源泉とし、事業パートナーとのシナジーでAIプロダクト事業を拡大。技術開発とビジネス価値創出を両立させる立ち位置を追求

3. コンサルティング領域拡大

金融業界のテーブルデータ解析から画像・動画・言語などの非構造化データへ解析範囲を拡大。非金融業界への横展開でクロスセルを促進

2. スtockビジネス拡大

AIプロダクト事業への比率転換を目指し、アナリティクスコンサルティングからAIプロダクト導入までの一気通貫したサービス提供を強化

4. ビジネス・アカデミア融合

技術顧問との共同研究により先進技術を獲得し、業務提携先のデータで検証後、実際のビジネスシーンに落とし込むサイクルを高速化

③ 対処すべき課題

① 人材確保・強化

- ・優秀なデータサイエンティスト・AIエンジニアの確保が重要
- ・セミナー参加で知名度向上、インターン・紹介制度の導入・促進
- ・給与・賞与制度充実、社内教育、テレワークなど魅力的な就業環境整備

② 事業パートナー提携強化

- ・技術力強化と顧客基盤拡大に事業パートナー協業が不可欠
- ・磨かれた技術を事業パートナーのビジネス拡大に活用し共に成長

③ システム・情報管理強化

- ・インターネットサービスのためシステム安定稼働が必須。設備投資・BCP見直し継続
- ・機密情報・個人情報取扱でISMS及び関連規程に基づき管理徹底
- ・バックオフィス整備とコーポレート・ガバナンス強化で内部管理体制構築

面接で使えるポイント

- ・機械学習・ディープラーニングを用いたワンストップアナリティクス・AIサービス提供という独自の立ち位置
- ・大学教授を技術顧問として迎え、基礎研究から社会実装までの高速化を実現する仕組み
- ・金融業界テーブルデータから非構造化データ・非金融業界への事業領域拡大戦略

証券コード 5028

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
14億円営業利益率
11.9%財務健康度
81点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
761万円

情報・通信業内 135位/592社

平均年齢
35.9歳

情報・通信業内 420位/593社

平均勤続
2.8年

情報・通信業内 549位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: セカンドサイトアナリティカ株式会社との業務提携に関するお知らせ

要するに
データ分析とAI技術を活用したサービスを提供する
情報通信企業

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・営業利益率11.9%の安定した収益性

・財務健康度81点と財務基盤が健全

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

